

11月11日

テーマ：「ペンテコステの日」

聖書箇所：使徒の働き2章1～4節

◆今日のみことば

すると、みな^{せいれい}が^み聖霊に満たされ、御霊^{みたま}が^{はな}話させてくださるとおりに、他国^{たこく}のことば^{はな}で話^だし出した。
使徒の働き2章4節

◆メッセージ

イエスさまは、十字架で亡くなったあと、三日目に復活されましたね。お弟子さんたちは、どんなにうれしかったでしょう。こんな幸せな日が40日続きましたが、イエスさまが天国に帰られる日になりました。その時「私の代わりに聖霊なる神さまが来られます。その方が、すぐ近くの人にも遠い外国の人にも私のことを伝えることができるように助けてくださいますよ。」と言って、天に昇られたのです。お弟子さんたちは、その時がくるのをお祈りして待ちました。



10日経った日曜日の朝、ペンテコステという大きなお祭りの日のことです。かみさまをおそれるたくさんの方が、世界中から都エルサレムに集まっていた。お弟子さんたちがいつものようにお祈りしていると、ゴースと天から激しい風が吹きおろすような音がして、一人一人の上に炎のような分かれた舌がとどまったのです。すると皆が、聖霊なる神さまによって、今まで話したこともないいろいろな外国語で、神さまの救いのみわざを話し始めたのです。お

祭りに来ていた外国人たちはあまりのことに「これはいったいどうしたんだ?!」と声をあげました。

びっくりするの無理はありません。だって、外国語で話している人たちは、イスラエルの田舎のふつうの人たちだったからです。でも、お弟子さんたちにはわかりました。「あ、イエスさまが天に昇られるとき約束してくださったとおりに、聖霊なる神さまが来てくださって、近くの人にも、遠い外国の人にも、イエスさまのことを話せるようにしてくださったんだ。」この日、弟子たちの話を聞いていた人々の中から信じる人々も起こされました。こうして、イエスさまの十字架と復活を述べ伝える教会が始まったのです。聖霊なる神さまは、約束通り、勇気を与えてくれます。どう話したらいいのか、も教えてください。聖霊なる神さまの助けは、素晴らしいですね。私たちにも与えられていますよ！



◆お祈り

「私たちも、聖霊なる神さまの助けによって、イエスさまの救いを伝えることができますように。」

(愛知泉キリスト教会牧師 坂本美恵子)